



駒
場
松
桜
会
報

第83号

2008年9月1日発行
財団法人 駒場松桜会
(都立駒場高校同窓会)

〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内
電話・FAX
03-3466-7579

「農業」に魅せられて

アマタツ
天辰正明・伸子ご夫妻 (駒14)

子どもの頃から好きだった農業を、大手不動産会社退職後にやることを決意し

10年以上の準備期間を経て、その夢を実現した天辰ご夫妻。

食の安全だけでなく、「おいしいものを食べられなくて、何が人生」とばかりの生き方をお聞きしに信州・戸隠まで取材にお伺いしました。

インタビュー／松桜会・広報部

■どうして農業だったのですか？
九州の医者の長男として生まれましたが、中学の時に上京して一人暮らしをしていましたので独立心が強かつたこと、どういうわけか小さい頃から土いじりが好きで、いすれは農業をやってみたいとずっと考えてきました。

ですから、準備を始めたのも五十代半ばの現役時代ですので、いわゆる脱サラではありません。サラリーマンは立派に勤め上げました。

■高校時代に「農業が好き」ということを周囲は知っていますか？
どちら、ずっと黙っていましたよ。言つたら、あいつおかしいって、思われるのが落ちで

■伸子さんは駒場の同期だそうですね。
はい、卒業してから逢つていなかつたのが、何がきっかけだつたか忘れましたが、4年目ぐらいに

くことが多かつた時期に農地を借りて週末農業をやりながら勉強をしていました。

■農業をやっていくには、それがなりの知識だけではなく、様々な条件が必要なのでは？
そうですね。始めるにはさまざまな農具が必要ですから、お金もかかりましたが、自分でできることは自分でやるという考えも大切です。



私の場合、それ以外に、いくつかのことがきっかけになつていま
す。

一つは、五十を超えて取った車の免許ですが、ここで自分の活動範囲が一挙に広がり、どこにでも自由に移動できると実感したことです。

二つ目はパソコンを早くから習得したことです。社内で最初に表計算をマスターしただけでなく、自分でアプリケーションを作っていました。これで人手がなくても面倒な計算業務が簡単にできることが、インターネットも早くから使い、生きた情報を得ることによって農業に本当に役立つ情報収集に大いに役立たことです。おいしいお米や野菜の作り方の多くはネットで知り合った、全国の「教え好き」の人たちから得ていることが多いのです。



ちんと出るので、やりがいもあります。

力 共同事業を立ち上げて安定した農業基盤を作ることにも努力しています。

ここに来た最初の頃は近所の方に基本を教えていただきまし

人との出会い、つきあいの中から新しいことが生まれ、できてきて、いる、そう思っています。基本的に農業が好きなので、大変というより「おもしろい」ですし、自分が勉強して手をか

こう見えても30代の頃は80キロ以上もあつて危なかつたので

スーパーの直売もありますが、同じ作物を作っていて同じ作業をすると飽きますし、体も同じところばかりを使うのは良くないとい

A photograph of several long, green, ribbed gourds or zucchinis arranged vertically against a white background.

「農業」を続けていく

■始めることがより続けることの苦勞のほうが大変なのでは？

う健康上の理由もあります。
こう見えても30代の頃は80キ
ロ以上もあって危なかつたので
す。

種類のものを手がける理由には、スーパーの直売もありますが、同じ作物を作っていて同じ作業をすると飽きますし、体も同じとこ

A photograph showing a row of approximately ten long, green zucchini or courgettes arranged vertically. The vegetables are smooth and have a slightly tapered shape.

「アーリー・リード」「畠穂」アーリー
やヒトツバタガキ

■今の「自分の職業を「百姓」とともと百姓という言葉が気に入っています。

よくお手伝いに呼ばれる伸子さんとの生活の場は、一級建築士の強みで設計はすべてご自分の手でおこない、地元の大工さんと仲良くして建築されたそうです。

材料の一部はネットで安く手に入れ、床にはチーク材を使うなど凝ったつくりで、10人以上が楽に泊まれるロフトを持った、大きなペンションの趣を持つていま

そこには、毎日の農作業に追われる楽しい暮らしだけでなく、澄んだ空気、きれいな水、おいしい食べ物と笑顔、そして笑い声の絶えない、信州戸隠の天辰ご夫婦のお宅でした。

ある程度の年齢になつてから
友達のいないところへの転居は
精神的にも大きな負担になると
思いました。ただ、私も農業に
は興味がありましたし、最近の
食の事情を知るにつけ、こう
てやつてきたことが自分や家族に
も、そして今日のようにおいてく
ださるお友達にもおいしく味わつ
ていただけで本当にうれしいで
す。

これからも長くやっていくには、都会生活と田舎生活のバランスを保ちながら、ということが大切だなど感じています。

取材を終えて

蕎麦で有名な戸隠の一角にある比較的平坦な地に居を構え、耕地も近くに持ち、普段は花子(些犬)と正明さんの一人暮らし。



平成20年度

総会・同窓の集い 開催!

次回

は平成21年6月13日(土)2:30~

幹事学年は駒場21・31・41回卒業の皆さんです



駒場松桜会 同窓の集いは6月7日(土)午後「こまばエミナース」で開催された。駒20・30・40回生が学年幹事となり、2年目のジンクスなど何処吹く風、314名が参加し、会場一杯に歓談の輪が咲き乱れた。

校内見学、定例総会、懇親会の3部で構成され、校内見学の案内役は今年3月卒業の最も若い会員の皆さん、大先輩の方々を前にしても物怖じすることなく堂々の説明、新しい諸施設の素晴らしい面も勝る演出であった。定例総会は初見新校長を迎えて、来賓の先生方、第三・駒場の卒業生が集う中、肃々と予定の議事が進行された。

総会終了後、会場の雰囲気を一新すべく、津田和忠(駒25)氏による謡「高砂」が披露され、懇親会へと導かれた。

懇親会は企画運営を幹事学年が担当、何回もの幹事会を経て検討を重ね企画された。前年度の幹事学年よりアドバイスを受け、参加者がいかに楽しめるかを柱に継続するもの、新たに加えるものを絞り込んでの内容である。

幹事学年の高校時代を振り返る映像、懐かしのメロディー。

更にコチロンの実演披露、恩師の先生方のお話等々、様々な彩りが添えられ、参加者の笑顔、満足した表情に溢れた初夏の一日であった。

組織部 平島 満(駒12)



ご出席の恩師の先生方



伝統のコチロン



懐かしい友と
会えました





校長
初見 豊

4月に第二十三代校長として着任いたしました。よろしくお願ひ申しあげます。

着任以来、生徒の皆さんが明るさと誠実さを持って授業や体育祭など様々な活動に取り組む姿を目にしました。良い意味で今風でない、昔のひたむきな高校生の姿を見るようで大変頼もしく、また微笑ましくも感じています。

本校では、昨年度東京都教育委員会より「進学指導特別推進校」並びに「重点支援校」の指定を受けて、学力養成と進学実績の向上に向けて新たな取組を始めています。授業の向上や補習講習の実施、自習室の整備やサテライト講習の導入による自学自習の推進など、生徒の学力向上を図り、その結果として国公立大学や私立難関大学への合格者を増やす事を目指しています。一方で、「部活動推進校」の指定も継続して受けしており、98%以上の生徒が取り組む部活動や、生徒が中心となって進められる学校行事を通して規律性や社会性を養い、豊かな心を持つ人材を育てることを目標にしています。部活動では運動系・文化系を合わせて、毎年十前後が関東大会や全国大会に出場しています。また、普通科と保健体育科が相互に良い影響を及ぼします。教育環境の整備を進めると共に、生徒達には「交替と集中」を呼びかけ励ましながら、学校運営を進めています。駒場高校の独自の校風を創り上げています。

このようなハイレベルな文武両道を目指す生徒達には、限られた一日の時間の中で授業と部活動と自宅での学習のバランスを取りながら過ごすことが不可欠です。教育環境の整備を進めると共に、生徒達には「交替と集中」を呼びかけ励ましながら、学校運営を進めています。駒場高校の独自の校風を創り上げています。

松桜会の皆様には、部活動や進路指導の面でこれまで様々な形でご援助をいただいております。在校生の教育活動に対しても変わらぬご協力ご声援を賜りますことをお願い申しあげます。

新校長ご挨拶

松桜会コンサート見どころ・聞きどころ



皆様、こんにちは。

今回松桜会コンサートをさせて頂くことになりました。駒場10回普通科卒業の久保暉子です。

高校の同窓会がリサイタルをやらせて下さるなどということは、全く思つてもみなかつたことで、まず、ビックリ、そして今は感謝の気持ちで一杯です。

演奏することは「楽しいこと」ですが、「終りのない作業」で、作曲者の意に添つことが出来るよう、「努力あるのみ」の毎日を過ごしています。

この度のプログラムですが、一部は古典と近代曲、休憩をはさんで二部は現代曲という構成です。まず、久本玄智作曲「春の光」を駒場高校筝曲部一二年生の皆様の若さ溢れる演奏でお聞き頂き、その後を國のお父様お母様と教えられ、敬う

「春の海」は筝・尺八二重奏で、同じ作者の「秋の初風」は筝・三絃・尺八に今回は語りを加えて演奏いたします。趣の異なる四曲をお楽しみ頂ければ…と願っております。二部は、作曲者編曲者が現在もご活躍中の方の作品です。「尺八二重奏曲」は、尺八の人間国宝で川村泰山先生の師でもある山本邦山師の作品です。川村先生親子の息の合った演奏をお聞き下さい。次は筝のソロで「絲遊」です。二絃・十七絃の筝三重奏に編曲されたこの曲で、柳内調風先生の作品です。「絲遊」とは、古語で「かけろう」のことだそうです。三、四、五曲は人々に愛された映画音楽を、河村利夫先生がソプラノ・十三絃・十七絃の筝三重奏に編曲されたものに、今回は尺八を加えて演奏いたします。お馴染みの曲が編曲者の手腕で素晴らしい曲に仕上げられています。

出演者一同、皆様の心にせまる演奏が出来ますよう、楽しみつつも精一杯頑張りたいと思っております。午後のひとときを「日本の音」に浸つてゆっくりとお過ごし頂ければ幸いです。

戦後60年以上も経ち、戦争を知らない人たちが国民の半数以上に達し、戦争中のことが風化し忘れられてきている。災害は忘れた頃にやってくる、戦争は忘れた頃に起こされる。もう二度と絶対にあの不幸を孫たち世代に味合わせてはならない。そのため、私たちのささやかな心を幼い脳髄に叩き込まれた。

この作業を始めて、戦争中のことは「辛くてまだ書けない」という何人かが出会った。また反対に「今まで書けなかつたけれどこれが最後の機会」と辛さを乗りこえて書いてくれた人もいた。

2008年度 松桜会コンサート

久保暉子筝・三弦リサイタル

◇ プログラム ◇

第一部

- 春の光 (久本玄智 作曲)
駒場高校 箏曲部
- 秋風の曲 (光崎検校 作曲)
春の海 (宮城道雄 作曲)
- 秋の初風 (宮城道雄 作曲)

第二部

- 尺八二重奏曲 (山本邦山 作曲)
絲遊(いとゆう) (柳内調風 作曲)
- ラブストーリー シバの女王
コンドルは飛んでゆく (河村利夫 編曲)

日 時

2008年11月8日(土)
開演 午後2時 (開場 午後1時30分)

場 所

都立芸術高校ホール (駒場高校に隣接)

入場料

2,000円 (全席自由)

- チケットのお申し込みは松桜会事務局に電話、FAX、葉書またはメールで10月末日までにお申し込み下さい。
TEL/FAX: 03-3466-7579
mail: komaba999@komaba.or.jp

チラシの訂正: バス停名
松見坂下→松見坂上

駒5回生の文集『碧空』ドイツへお嫁入り

の後光崎検校作曲「秋風の曲」を弾き歌いの箏ソロで、お馴染みの宮城道雄作曲「春の海」は箏・尺八二重奏で、同じ作者の「秋の初風」は箏・三絃・尺八に今回は語りを加えて演奏いたします。趣の異なる四曲をお楽しみ頂ければ…と願っております。

駒5回生は一九四一(昭和16)年、小学校から改称された国民学校の最初の一回は語りを加えて演奏いたしました。趣の異なる四曲をお楽しみ頂ければ…と願っております。二部は、作曲者編曲者が現在もご活躍中の方の作品です。「尺八二重奏曲」は、尺八の人間国宝で川村泰山先生の師でもある山本邦山師の作品です。川村先生親子の息の合った演奏をお聞き下さい。次は箏のソロで「絲遊」です。二絃・十三絃の箏三重奏に編曲されたこの曲で、柳内調風先生の作品です。「絲遊」とは、古語で「かけろう」のことだそうです。三、四、五曲は人々に愛された映画音楽を、河村利夫先生がソプラノ・十三絃・十七絃の箏三重奏に編曲されたものに、今回は尺八を加えて演奏いたしました。お馴染みの曲が編曲者の手腕で素晴らしい曲に仕上げられています。

出演者一同、皆様の心にせまる演奏が出来ますよう、楽しみつつも精一杯頑張りたいと思っております。午後のひとときを「日本の音」に浸つてゆっくりとお過ごし頂ければ幸いです。

この作業を始めて、戦争中のことは「辛くてまだ書けない」という何人かが会つた。また反対に「今まで書けなかつたけれどこれが最後の機会」と辛さを乗りこえて書いてくれた人もいた。

他国と地続きで国境を接するという事情もあるが、未だにナチの戦犯を裁き続けるドイツと、戦争責任をウヤムヤにすりこえて書いてくれた人もいた。

ドイツから「碧空」の注文があつたことを編集仲間に伝えると、「さすが文明国」という反応が返ってきた。文集を作つたときの苦労が少し癒されるドイツからの注文であった。(国会図書館に「碧空」を献本してあり、ベルリン国立図書館はインターネットで知つた由)

略歴

1991年3月 東京高等師範学校化学科卒業
1959年4月 駒場高等学校へ転任、化学担当
32年間在職

実験室での実験学習の目的は、
化学物質の性質を調べることで
たこともあるのです。

たことは人の死亡事故が発生し
たこともあります。

実験室の想い出と
化学物質

実験室の想い出と 化学物質

根本 裕夫 (化学)

ブザーが鳴つて化学実験室での授業が終わり、器具の後片付けをしていると、外の廊下で、「何だこの臭い！ クサイ！」と、男子生徒の大声が聞こえました。実は、この時間の実験は『硫化水素(ガス)』についてでした。硫化水素は、無色のガスで臭いに非常に特徴があり、一度嗅いだら忘れようもない「異臭」で、理化学辞典や教科書では「腐卵臭」と記しています。もつとも、多くの人達はわざわざ腐った卵の臭いなど嗅いだりはしないでしようが、自然条件の下では温泉地や火山地域などで、硫黄の蒸気などと共にごく薄い濃度の硫化水素の臭いがすることがあり、場合によつては人の死亡事故が発生したこともあるのです。

仕事から始めなければならぬものもあり、硫化水素もその一つなのです。しかし化学物質には有害・有毒なものが少なくなづつあります。しかし化学物質には事前に十分に注意する点を確認して、「危険な気体だが、事故無く終わる」ことを徹底して言つたものです。また化学物質の中には長い間に徐々に人間を痛めつけるものもあるので、その本性をしつかり見極めないとけないと思います。

《ご趣味の陶芸について》
修学旅行の引率で信楽焼を
体験したのがきっかけです。
退職後3年間講習を受け、
その後は趣味として自宅で
楽しんでいます。



名物
せんせ
第3回



すが、それにはどうしてもその化学物質を目の前に出す必要があり、標本のようになつて物質はその標本を利用しますが、物質によっては実験室で作り出す

こんな話題を書きましたが、信じられない事ですが、昨今『硫化水素による自殺』が新聞・TVで報じられており、自死の手段に硫化水素が使われるなどとは……と嘆くばかりです。

同窓生 spirit

第三で耕された私の心の土壤

上遠
かみとお

恵子 (第三 43回)
けいこ



私は40年あまりをアメリカの海洋生物学者で、作家のレイチャエル・カーソンの著作を紹介しその思想を語り継ぐことをライフワークとしてきました。彼女は、農薬のような化学物質による環境汚染、環境破壊を世に先駆けて警鐘を鳴らした著書『サイレント・スプリング(沈黙の春)』の著者です。私たちの多くはこの本によって環境問題に目を開かされたといってよいでしょう。私は、科学者の冷静な目と詩人の感性をもった彼女の作品に惹かれていきました。そして、海の姿を詩情豊かに語る『潮風の下で』『海辺』を翻訳するなかで「科学」と「文学」は見事に合流できるものだと知りました。また最後の著作となった『センス・オブ・ワンダー』を翻訳したときには、思わず共感の声をあげてしまいました。“子どもたちが出会う事実のひとつひとつがやがて知識や知恵を生み出す種子だとしたら、さまざまな情緒や豊かな感受性はこの種子を育む肥沃な土壤です。幼い子ども時代はこの土壤を耕すときです”

地球は生命の糸で編み上げられたネットで覆われています。人間もその編み目のひとつです。私たちは地球は人間だけのものだと思ってきたのではないでしょうか。温暖化はじめとして、いま私たちの環境は待ったなしの危機に直面しています。自然との共生、そしてなによりも平和でなければなりません。戦争は最大の環境破壊だと思うのです。最後に忘れられない思い出ひとつ。

1942年に都立第三高等女学校に入学した私たちは2年生までは授業があったものの3年生

1929年東京生まれ。東京薬科大学卒業。大学研究室勤務、学会誌編集者を経て現在レイチャエル・カーソン日本協会会長、エッセイスト。「沈黙の春」に触発されてレイチャエル・カーソン研究をライフワークとする。「潮風の下で」(宝島文庫)、「海辺」(平凡社ライブラリー)、「平川出版」、「センス・オブ・ワンダー」(新潮社)などのカーソン作品のはか伝記「レイチャエル・カーソン」(新潮社)、「レイチャエル・カーソンの世界へ」(東京書籍)など、翻訳書。「レイチャエル・カーソンの世界へ」など、著書がある。



になったとき教室は工場になり、飛行機の部品を作る作業に動員されました。毎日油まみれになって作業し空襲警報が鳴れば防空壕へという勉強どころではない毎日を送っていました。その中で休み時間に理科室に行って本を読んだり先生の話を聞くのが唯一の楽しみでした。一面の焼け跡に立つ黒こげの木が一夜にして赤いカビに覆われた時それがアカパンカビというカビで焼けぼっこいが大好きなのだと教えてくれたのは正岡(林)松子先生。植物採集に連れて行ってくれた高橋堅造先生は、すでに軍に召集されていました。しかし、厳しい時代でしたが自然界はいろいろな不思議があふれていること、生き物たちの多様な姿に目をみはさせてくださって自然科学への興味の種子はこの時代に蒔かれたものだと確信しています。

プロフィール

駒場高校大学合格状況

H20.3.(現役生)

国公立大学	合格者数	私立大学	合格者数
北海道大学	1	聖路加大学	1
福島大学	1	創価大学	1
群馬大学	1	大東文化大学	1
筑波大学	1	拓殖大学	2
埼玉大学	1	玉川大学	11
千葉大学	1	多摩美術大学	1
東京海洋大学	1	大正大学	1
東京外国语大学	1	中央大学	26
東京学芸大学	3	津田塾大学	1
横浜国立大学	1	帝京大学	11
信州大学	1	帝京平成大学	1
九州大学	1	東海大学	4
首都大学東京	9	東京医療保健大学	1
横浜市立大学	1	東京家政学院大学	3
奈良県立大学	1	東京家政大学	6
	合計	東京工科大学	2
		東京工芸大学	1
		東京女子大学	1
		東京電機大学	1
		東京農業大学	15
		東京薬科大学	1
		東京理科大学	6
		東邦大学	4
		東洋英和女学院大学	4
		東洋大学	13
		獨協大学	5
		日本女子大学	6
		日本体育大学	5
		日本大学	31
		文化女子大学	1
		文教大学	4
		フェリス学院大学	1
		法政大学	31
		武蔵工業大学	2
		武蔵大学	4
		武蔵野美術大学	2
		明治学院大学	23
		明治大学	31
		明星大学	6
		日白大学	1
		横浜薬科大学	1
		立教大学	29
		立命館大学	1
		早稲田大学	31
		合計	483
		その他の学校	合格者数
		外国の大学	2
		短期大学	15
		専門学校	9

平成19年度収支計算書(財) 駒場松桜会

平成20年3月31日

単位:円

収入の部

科目	予算	決算	予算比
会費収入	7,395,000	6,956,600	-438,400
入会金	1,595,000	1,585,000	-10,000
会費	5,800,000	5,371,600	-428,400
事業収入	2,300,000	2,173,500	-126,500
音楽会	650,000	420,000	-230,000
松桜会講座	650,000	293,500	-356,500
同窓の集い会費収入	1,000,000	1,460,000	460,000
利息収入	8,100	166,250	158,150
基本財産	7,000	36,442	29,442
積立財産	100	31,990	31,890
運用財産	1,000	3,449	2,449
百周年口座	0	44,573	44,573
寄付金	0	49,796	49,796
寄付金収入	0	11,000	11,000
雑収入	15,000	24,189	9,189
百周年口座取崩	1,500,000	1,500,840	840
当期収入計	11,218,100	10,832,379	-385,721
前期繰越金	4,124,000	4,046,279	-77,721
収入合計	15,342,100	14,878,658	-463,442

20年度前受金 1,719,500

入会金前受金 1,440,000

賛助会費前受金 256,000

事業費前受金 23,500

当期収入計

当期支出計

差異

当期収支 10,832,379 11,606,049 -773,670

支出の部

科目	予算	決算	予算比
事業費	8,810,000	9,055,092	245,092
講演会	100,000	15,000	-85,000
助成金	300,000	280,000	-20,000
会報制作費	1,400,000	1,426,776	26,776
会報発送費	2,900,000	2,706,905	-193,095
名簿維持費	200,000	188,325	-11,675
HP維持費	100,000	130,639	30,639
学園祭美術展経費	200,000	150,441	-49,559
音楽会経費	650,000	505,670	-144,330
松桜会講座経費	650,000	409,520	-240,480
コチロン活動経費	60,000	90,658	30,658
同窓の集い経費	1,150,000	1,544,532	394,532
仰光寮誌経費	1,000,000	1,163,530	163,530
DV化経費		257,171	257,171
仰光寮修繕費		93,315	93,315
卒業記念品	100,000	92,610	-7,390
管理費	2,308,100	2,292,110	-15,990
諸手当	900,000	1,009,000	109,000
会議費	200,000	130,584	-69,416
消耗品費	100,000	187,773	87,773
通信費	200,000	136,971	-63,029
交通費	500,000	500,230	230
備品費	200,000	172,375	-27,625
公租公課	50,000	42,400	-7,600
雑費	158,100	112,777	-45,323
予備費	100,000	100,000	0
積立金繰入	0	31,990	31,990
寄付金繰入	0	90,415	90,415
基本財産繰入	0	36,442	36,442
当期支出計	11,218,100	11,606,049	387,949
次期繰越金	0	3,272,609	3,272,609
支出合計	11,218,100	14,878,658	3,660,558

平成20年5月19日篠田・三上監事により監査、承認を受けました。

平成20年度事業計画

(平成20年3月24日)

1. 駒場松桜会同窓の集い(第4条)

平成20年6月7日(土) 午後2時30分~(受付2時~)

会場: こまばエミナース・ダイヤモンドルーム

総会 2時30分~

懇親会 3時~

校内ツアー 1時~

助成金 都立駒場高等学校生徒会へ贈呈

2. 松桜会講座開催(第4条)

上期(4月~9月) 下期(10月~3月)

上期講座内容

A 表具の話／掛軸の見方	表具 久生(駒20)	全4回 土曜日 14:00~15:30
B 武士道を読む／新渡戸稻造	谷口 眞子(駒30)	全4回 土曜日 10:40~12:00
C やさしい絵画教室／スケッチ	山中真寿子(駒7)	全5回 土曜日 10:00~12:00
D 楽しいコチロン／入門編	永田 春江(駒6)	全5回 土曜日 14:00~15:30

3. コチロンを踊る会(第4条)

毎月 第3火曜日(除8月・12月)

都立駒場高等学校(生徒ホール)

4. 松桜会コンサート(第4条)

平成20年11月8日(土) 午後2時~ 都立芸術高校音楽ホール

等 久保瞳子(駒10)、尺八 etc.

5. 都駒祭参加(第4条)

平成20年9月14日(日)~15日(月)予定

美術展(絵画講座の作品 仰光寮)

コチロンダンスの披露

講演会(教室) 岸本裕紀子(駒24)・中田はる(駒24)

6. 松桜会会報発行(第4条)

年2回 4月(82号)、9月(83号)

7. ホームページ(第4条)

松桜会講座のお知らせ(平成20年度下期)

**9/15
締切り**

対象者：駒場松桜会員・母校教職員・PTA会員

申込方法：往復はがきに、①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④氏名 ⑤会員—卒業年度、
教職員—所属、PTA会員—お子様の名前・学年・ホーム を記入してください。

○返信はがきには住所・氏名を記入してください。1つの講座につき、1枚でお申込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 駒場松桜会事務局

受講料：第1回の受付時に、記名の封筒に入れてお支払いください。

○講師のプロフィールの詳細は、ホームページでご覧ください。

A 講座

歌舞伎を観に行こう I

歌舞伎を語るには、何といつても生の舞台を見ることが大切です。そこで今回の講座では観劇会を2回に増やし、その舞台をより深くより面白く楽しむための誘いをお話したいと思います。

定 員：45名

受講料：

3,000円

会 場：

社会科教室

13時30分～15時

10/25 (土)

11/29 (土)

観劇会：12/13 (土)

1/17 (土)

2/14 (土)

観劇会：3/14 (土)

B 講座

NEW!

気功教室…心身の健康作り

音楽に合わせて練功しながら、体内に气血を巡らせ、心身のバランスを整え・ストレスを解消し・自然治癒力を高め・病気の予防や治療を計る健康法です。
前後期合わせての受講も可能です。

定 員：30名

受講料：

前期 2,000円

後期 2,000円

会 場：

視聴覚室、会議室

14時～15時30分

前期：10/4、18 (土)

11/1、15 (土)

後期：11/29 (土)

12/13 (土)

1/17、24 (土)

C 講座

能の舞台へようこそ！IV

前回に続き、能楽の世界にさらに踏み込んでみましょう。曲趣を理解し、謡の緩急のつけ方など楽しく謡い込んでいきましょう。肺やおなかの機能を高め健康にも良いものです。観能を通して幽玄の世界に触れてみましょう。初めての方も大歓迎です。

定 員：45名

受講料：

3,000円

テキスト代：

3,760円

会 場：

東館和室

13時30分～15時30分

10/4 (土)

11/1 (土)

12/6 (土)

1/24 (土)

2/7 (土)

3/7 (土)

Special 講座

講 師

津田和忠(駒25)
観世流能楽師
重要無形文化財
保持者

楽しいコチロン～初心者大歓迎～

故小貫房枝先生(参与)のご寄付により運営されます。第三高女の時代から駒場高校へと継承されてきた、鹿鳴館ダンスのコチロンを楽しく習得できます。お忘れになった方、ご存じない方大歓迎！さあ一緒にいかがでしょうか！

定 員：45名

受講料：無料

会 場：

生徒ホール

14時～15時30分

10/4 (土)

11/1 (土)

12/13 (土)

1/10 (土)

2/14 (土)

講 師

コチロンを踊る会
永田春江(駒6)
中島和子(駒9)
他 3名

能の舞台へようこそ！

観世能楽堂の晴れ舞台

講師津田先生の主宰される「観風會」の百周年記念大会が5月31日に行われ、講座受講生の中から、八代希以子(D40)今井喜久子(K2)高橋陽子(K7)金城靖子(K16)荒川ゆりえ(K18)金森和子(K18)の皆さん「大仏供養」の連吟で参加し、講座の成果がご披露された。舞台出演も三回目となり、先生のご指導に応えるすばらしい熱演が堂に入つて記念にふさわしい華やかさを添えた。

午後は深い緑に包まれた静嘉堂文庫美術館での近世初期の風俗を描いた重文「四條河原遊楽図屏風」の修復の跡をたどり、絵巻が豊かに紹介出す広がりを感じた一日となつた。

『源氏物語』を読む

講師を囲む会

今年は、「源氏物語」の千年纪として、

各地でさまざまな記念行事が行われている。講師粟屋先生のご紹介で親しみを感じていた国宝「源氏物語絵巻」の展示が、五島美術館で例年5月の連休を中心に開催されるとということから、受講生の有志が5月1日、講師を囲んで世田谷の散策を楽しむ会となつた。好天に恵まれ、絵巻復元の経緯を学ぶひととき、ドラマティックな物語世界を切り取った葛藤を静寂の中に表現する絵巻の美を堪能した。ランチのときにも源氏物語の話題は尽きず、受講生の興味関心の深さを示すにぎやかさだった。

講座—その後